

令和5年度 東京大学医学部医学科 基礎臨床社会医学統合講義

8/28 (月) 細胞老化

コーディネーター
中西 真(医学研究所 癌防御シグナル分野)

9:00-9:50	中西 真(東京大学)	老化を科学する
10:00-10:50	岩間 厚志(東京大学)	造血幹細胞エイジングとクローナル造血
11:00-11:50	西村 栄美(東京大学)	幹細胞と老化
13:00-13:50	小林 武彦(東京大学)	生物の寿命はどのように決まっているのか?
14:00-14:50	高橋 暁子(公益財団法人がん研究会)	老化細胞におけるSASP誘導機構
15:00-15:50	杉本 昌隆(東京都健康長寿医療センター研究所)	細胞老化・疾患における細胞老化の役割
16:00-16:50	ディスカッション	

8/29 (火) 医学を創る～数理・工学で切り開く医学～

コーディネーター
岡田 康志(細胞生物学)

9:00-10:30	山本 暁久(京都大学)	物理と数理で『測り』臨床医学につなげる細胞運動と組織秩序
10:40-12:10	奈良 高明(東京大学)	逆問題の数理 ～脳磁場に基づくてんかん焦点同定,およびMRIに基づく体内電気特性再構成～
13:10-14:40	菅野 貴皓(リバーフィールド株式会社)	手術ロボットの理論
14:50-16:20	板谷 慶一(名古屋市立大学)	流体物理と心臓手術
16:30-17:00	ディスカッション	

8/30 (水) 核酸と医療

コーディネーター
戸田 達史(神経内科学)

9:30-10:45	内田 智士(東京医科歯科大学)	mRNAワクチン、医薬品のこれまでとこれから
11:00-12:15	程 久美子(東京大学)	医療応用を目指した次世代型siRNA分子設計
13:15-14:30	落谷 孝広(東京医科歯科大学)	Non-coding RNAの拓く新しいがん医療の展望と課題
14:45-16:00	永田 哲也(東京医科歯科大学)	核酸医療の現状と今後の方向性
16:15-17:30	戸田 達史(東京大学)	「なならない」から「なる」へ～難病の解明と分子標的治療～

8/31 (木) 代謝と一生

コーディネーター
水島 昇(分子生物学)

9:45-10:00	イントロダクション	
10:00-11:10	今井 眞一郎(Washington University in St. Louis)	Productive Agingを目指して： 哺乳類における老化・寿命のメカニズムと抗老化療法
11:20-12:30	横溝 岳彦(順天堂大学)	不飽和脂肪酸と脂質メディエーターの生体内での役割
13:30-14:40	大谷 直子(大阪公立大学)	腸肝軸を介した肝がん微小環境の変化とがん進展機構 ～腸内細菌代謝物の関与～
14:50-16:00	荻沼 政之(大阪大学)	細胞内pH： 脊椎動物の発生現象を制御する新規シグナル因子

9/1 (金) 医事法

コーディネーター
岩瀬 博太郎(法医学)

9:15-10:15	米村 滋人(東京大学)	医事法とは何か —— 医療の中での法の役割
10:25-11:25	平沼 直人(平沼高明法律事務所)	医療における適正手続き ——(1) 医療訴訟
11:35-12:35	山本 知孝(東京大学)	医療における適正手続き ——(2) 医療安全
13:30-14:30	井上 悠輔(東京大学)	医学研究の倫理・入門：被験者「保護」と医学の知識
14:40-15:40	岩村 正彦(東京大学名誉教授)	病院勤務医の働き方改革（労働時間規制）について
15:50-16:50	ディスカッション	

学内公開に関して

統合講義は、学内構成員に公開する予定です。聴講を希望される方は、<https://forms.gle/F1qvGb7RQQf2CHGM6>、または右のQRコードより受講登録を行ってください。

お問い合わせは、tougoukougi23@gmail.comまで

